

就任ご挨拶



HOYA 株式会社

相談役 山 中 衛

この度、日本電気硝子株式会社の岸田清作相談役様が社団法人ニューガラスフォーラムの会長職を退かれるに当り、後任者の役割をお引き受けいたしました HOYA 株式会社の山中衛でございます。

私は技術音痴を自認しておりまして前任者のように秀れた仕事はできかねますが、是非、皆様のご指導、ご協力により責任を果たしたく思いますので何卒宜しく願いいたします。

さて、現在の日本の経済の、ひいては個々のメーカーの置かれた重苦しい閉塞状況から脱却するためにも、その製品の国際競争力の向上を図る必要があります。メーカーとしては風向きに頼るのではなく、自らの競争力の強化のため、所謂企業体のリストラ（構造改革）をもう一段と進めねばなりません。

体質強化のためにはリストラ・合併・提携といった方法もありますし、コスト削減や生産コストインフラの低い国や地域に進出する方法もあります。また、コアビジネスに集中するケースもあります。しかし、その本道は、やはり、何か画期的に新しい付加価値の出せる生産技術とか製品の開発により、強い競争力を獲得することにあります。

そのためにも研究開発の手をゆるめる訳にはいかないでしょう。一企業としては手に余る本当の基礎的研究は、ニューガラスフォーラムの様に、産・官・学の体制を築いてこれを行い、その成果を基にして応用部分は個別メーカーによってそれぞれ商品化を進める方法が、産業の国際競争力回復のための良き方策であろうと信じています。更にもし甘えることが許されるなら税制面で現行より一歩進めた研究費へのバックアップをお国にお願いできれば製造業に対する後押しとなり有効なお金の使い途となると思いますが…。

ついでにもう少し紙面を借りて余分なことを申しあげるなら、技術問題に加えて、国全体の体制の在り方の改革、他国に比べ相対的に高くなりすぎた各種産業インフラのコスト水準の引き下げ、非効率な公的部門の効率化を進めていただくのは勿論、他の国との相対的な為替の水準まで、総体コストの改善努力を積み重ねて競争力強化のためのあらゆる努

力をしなくてはならないと思います。言いすぎたでしょうか。

ニューガラスフォーラムの役割をその様に考え、貴重な国民の税金を使用していることを考えれば、有意義な活用をお願いし、是非各研究プロジェクトの成功を期待したいと思います。

コスト構造と商品構造の改革、特にメーカーとして日本に立地を置くならば、ユニークで他の追随を許さない部品群の開発は必須な気がします。それが知的財産によって守られるか、ブラックボックス化されていれば、更によいでしょう。その辺まで展望されませんとニューガラスフォーラムの研究活動も有効な税金の使い様とは言えませんでしょう。

当然の事ながら時間軸も大切です。

最後にもう一度、皆様のご支援をニューガラスフォーラムにお願い申し上げます。

祝、春の叙勲

(社) ニューガラスフォーラム会長の《HOYA (株) 相談役 山中衛彦》は、平成14年度春の叙勲において、長年に亘る産業振興の業績が認められ、**藍綬褒章**を受章されました。
心よりお祝い申し上げます。

(社) ニューガラスフォーラム事務局